

平成29年度 大阪府立交野高等学校 第1回学校協議会 記録

日時 平成29年6月26日(金) 午後3時30分～午後5時00分

場所: 本校 校長室

1. はじめに

- 学校協議会委員、事務局の紹介
座長を選任

2. 学校からの報告

- 学校経営計画について
- 本校の概要について
 - ・教務部 年間行事予定 本年度教科書 等
 - ・生活指導部 部活動加入状況 生徒生活状況 等
 - ・進路指導部 進路状況 等
- 今後の交野高校に求めるもの
 - ・部活動の活性化

3. 学校協議会委員からの主な質問・意見・提案

①ホームページの活性化について

(意見) 多くの保護者の方や中学生はインターネットから情報を得ているのではないか。そのため、ホームページの活性化を図り、新入生アンケート等で「(交野高校の) ホームページを見てどう思ったか。」といったようなことを聞くのも必要なのではないか。

(意見) どのような人が何から交野高校のページに辿り着いたのか、滞在時間はどれくらいかなどを解析し、それに応じてホームページを充実させてはどうか。

②部活動の活性化について

(意見) 高校は部活動に強制的に入るものだと思っていた。部活動加入率が低下しているのは、部活動自体に魅力がなくなってきたのではないか。また、部活動を辞めた生徒に対するアフターフォロー(他の部活動を勧めるなど)がきちんと成されているのか。

(意見) 6月と9月で20名程度、部活動を辞めている生徒がいる。人間関係に起因するものなのではないか。

(意見) 人間関係が原因となっている途中退部に関しては、最近のSNSの影響があるのではないか。

(意見) SNSの普及により、SNS上で愚痴をこぼすといったような、表面的にはいじめられていないが無視されているような状況になっているのではないか。

③中学校と高校の連携について

(意見) 中高の連携として、中学校に高校生をゲストティーチャーとして招くのはどうか。中学3年生の生徒は進路がぼやけている生徒も多くいるので、実際の高校生の生の声を聞くことで意欲が湧くのではないか。

(意見) 生活実態調査の結果を見ると、交野高校の志願者が交野第四中学校に多いことが分かるので、交野第四中学校との連携を深めるのが大事なのではないか、との意見もあった。

④キャリア教育について

(質問) 冒頭の校長挨拶にあったキャリア教育とは具体的にはどういった取り組みを行うのか。

(学校) 将来やりたいことが決まっていなかったり、自分の職業適性がわからない生徒に、校長として今までの経験を生かし、良き相談役となりたいとの思いである。具体的には生徒と実際に話し、その生徒に向いている分野や進路に応じた読書を紹介し、本を読む中で疑似体験をさせたいと考えている。また、企業に勤めている社会人の方々を講師に招いて講演を行いたいとも考えている。一方、インターンシップに参加させ、職業の仮想体験をさせてあげれば良いが、現実的には受け入れ先は少ない。